

第5章 子育て支援事業目標

1 特定12事業に係る目標事業量

- ・特定12事業は、次世代育成支援行動計画の策定にあたり実施したニーズ調査結果に基づき、目標事業量の報告が国に義務付けられた保育サービスをはじめとする子育て支援に係る事業をいいます。

事業名	前期行動計画		20年度 事業実績	後期行動計画	
	16年度 (実施予定)	21年度 (目標事業量)		21年度 (実施予定)	26年度 (目標事業量)
通常保育					
受入児童数	1,401	1,545	1,457	1,500	1,685
3歳未満児	425	469	481	500	634
3歳以上児	976	1,076	976	1,000	1,051
延長保育					
	(登録児童数)		(午後6時以降の実受入児童数)		
受入児童数	160	262	305	50	60
箇所数	5	8	5	5	6
休日保育					
受入児童数	4	35	26	30	35
箇所数	1	2	1	1	1
特定保育					
受入児童数	0	12	0	0	12
箇所数	0	3	0	0	3
ファミリー・サポート・センター事業					
箇所数	1	1	1	1	1
地域子育て支援拠点事業					
箇所数	2	2	2	2	2
子育て短期支援事業(ショートステイ)					
箇所数	1	1	1	1	1
病児・病後児保育					
箇所数	0	1	0	0	1
放課後児童クラブ事業					
利用者数	316	400	385	441	472
箇所数	—	—	16	16	16
夜間保育					
受入児童数	0	14	0	0	0
箇所数	0	1	0	0	0
トワイライトステイ事業					
箇所数	0	0	0	0	0
一時保育					
箇所数	15	15	14	14	15

2 子育て関連既存事業一覧

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
子ども手当	子育て支援室	家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図るために、児童手当制度に替わり、平成22年度より、中学校修了前の児童を養育している者に支給されます。	—	受給者 約 11,000 名	継続
児童手当		小学校修了前の児童を養育している者に支給されます。 (所得制限あり) <支給額：月額> 3歳未満の児童 一律 10,000 円 3歳以上の児童 第1子・第2子 5,000 円 第3子以降 10,000 円	平成21年2月 現在受給者 4,666 名	—	—
児童扶養手当		父母の離婚などにより、父親と生計を同じくしていない児童を養育する母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉増進を図るために18歳までの児童を扶養している母や、母に代わってその児童を養育している者に支給されます。 (所得制限あり) <支給額：月額> 全部支給 41,720 円 一部支給 41,710 円～9,850 円 児童が2人の場合は、上記金額に5,000 円の加算、3人以上はさらに3,000 円ずつ加算。	平成21年3月末 現在受給者 628 名	継続	継続
特別児童扶養手当		身体や精神に障がいのある20歳未満の児童の福祉の増進を図るために、児童を監護している父若しくは母、又は母に代わって児童を養育している者に支給されます。(障がいの程度については、別に定める。所得制限あり) <支給額：月額> 1級に該当する児童1人につき 50,750 円 2級に該当する児童1人につき 33,800 円	平成21年3月末 現在受給者 154 名	継続	継続
家庭児童相談		福祉センター「ふれあい」に相談室を開設し、18歳未満の子を持つ家庭を対象に児童相談所や各関係機関と連携し相談・助言指導を行います。	相談件数 343 件	継続	継続
子ども相談		福祉センター「ふれあい」に子どもの権利に関する相談室を開設し、18歳以下の子どもからの相談に直接応じ、関係機関と連携し問題の解決を図ります。	相談件数 227 件	継続	継続
短期入所生活援助事業	児童を養育している家庭の保護者が、疾病等により母子家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合、児童福祉施設等に一時的に養育・保護します。 ※ 利用施設：名張養護学園	継続	継続	継続	

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
母子生活支援施設・助産施設への入所	子育て支援室	母子世帯の生活を安定させるため、母子生活支援施設において保護し自立を支援するとともに、経済的に入院助産を実施できない妊産婦の助産を支援します。	3件 (母子生活支援施設)	継続	継続
母子自立支援員設置		母子・寡婦に対して自立に必要な情報提供及び相談助言を行うほか、職業能力の向上及び求職活動の支援等を行います。	相談件数 450件	継続	継続
自立支援教育訓練給付金		母子家庭の母が就職に有利な資格、技能を取得するための教育訓練講座の受講を支援し、就業につなげます。(所得制限あり)	2件	継続	継続
高等技能訓練促進費		母子家庭の母が看護師、保育士、介護福祉士など就職に有利な資格の取得を促進するため養成機関において修業する場合、一定期間支援を行います。(所得制限あり)	1件	継続	継続
ブックスタート事業		生後5~6か月の乳児を持つ家庭を対象に、絵本の読み聞かせを通して親子のコミュニケーションを図るきっかけを提供するとともに、情操を豊かに育みます。	対象者 613人	継続	継続
要保護児童対策地域協議会		要保護児童等の適切な保護を図るために必要な情報の交換を行うとともに、要保護児童等に対する支援及び対策について協議します。(平成20年1月設置)	代表者会議 1回 事務担当会議 4回	継続	継続
公立保育所民営化	子ども政策室	市立保育所の民営化の実施をします。(実施累計)	1か所	5か所	13か所
ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援室	<p>育児の援助を受けたい人と育児の援助をしたい人がセンターの会員になって、小学生以下の子どもをもつ家庭の子育て支援を行う会員組織のことで。</p> <p>※平成21年7月より、軽い病児・病後児及び緊急時の預かり、宿泊預かりを行う子育て支援緊急サポート事業を開始しました。</p>	援助会員 37人 依頼会員 185人 両方会員 54人 合計276人	290人	360人

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
こども支援センター「かがやき」	子育て支援室	子ども達が元気に健やかに育ち合える拠点施設として、親子が出会いを通して交流し合える場、子ども同士が育ち合える場、市民の子育て参加の場を提供。子育て相談や子育て情報の提供などの支援を実施します。	延べ 39,519人	40,000人	43,000人
		○広場事業（親子で遊ぼう・子育て井戸端会議他）			
		○相談事業 （電話・面接・子育て相談・健康相談）	電話相談 11件 面接相談 605件	継続	継続
		○講座・講演会事業 （子育て講演・救急法など）	206件	210件	230件
		○一時保育の連絡調整 （家庭での保育が一時的に困難となった時などに緊急一時的に保育所での保育を受けられるよう連絡調整を行う）	480件	継続	継続
		○かがやき通信等の発行	月1回	継続	継続
		○子育てサークル等の育成支援事業	活動サークル数 9団体 サークル連絡協議会通信発行 年5回	10団体	13団体
		○子育て支援ボランティア養成事業	49人	55人	70人
子育て支援センター「つくし」		ひろば型地域子育て支援センターとして、市内の小児科医院に設置し、保健相談に重点を置いた相談事業、保育士による育児相談、各種子育て教室、子育てサークル等への支援を実施します。（市の委託事業）	相談 551件 教室・講習会等開催 131回	継続	継続
延長保育		保護者の勤務形態や恒常的な残業等に対応するため、開所時間を超えて保育を実施します。 平日 7:15～19:15（～20:00） 土曜日 7:15～18:00（～19:00）	・12時間開所 4か所（昭和・名張西・箕曲・桔梗が丘） ・13時間開所 1か所（東部）	6か所	6か所
一時保育		保護者の断続的な就労や冠婚葬祭、育児疲れ等による一時的な保育需要に対応するため、全保育所で1日1～2名を限度とした一時保育を実施します。利用の受付はこども支援センター「かがやき」で行います。	1.2人	継続	継続

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
休日保育	子育て支援室	全保育所入所児童のうち希望者を対象とした休日保育を実施します。	1か所(名張西) 1日平均 2.5名	1か所 1日平均 5名	1か所 1日平均 10名
障がい児保		心身に障がいを持つ児童を対象とした障がい児保育を、原則として保護者の希望保育所で実施します。	41名	継続	継続
私立幼稚園奨励補助(国補)		市内に住所を有し、私立幼稚園に就園する幼児の保護者の負担を所得状況に応じて軽減し、幼稚園への就園を奨励します。	615名	継続	継続
私立幼稚園奨励補助(市単)		市内に住所を有し、私立幼稚園に就園する幼児の保護者のうち、国庫補助による幼稚園就園奨励補助金の交付を受けていない保護者の負担を軽減し、幼稚園への就園を奨励します。	228名	継続	継続
私立幼稚園支援補助		市内に設置されている私立幼稚園が実施する預かり保育に要する経費を軽減するとともに、未就園児に対する地域における子育て支援の強化を図ります。	4園	継続	継続
たんぽぽルーム	名幼稚園	未就園3歳児を対象に、園庭を月2回程度開放し実施します。 ・幼稚園に在園する異年齢の子どもたちとの交流 ・家族以外の人に慣れ親しむ	登録35人	継続	継続
ひまわりっ子	桔梗幼稚園	・幼稚園に慣れ親しむ ・保護者同士の交流 ・子育て相談	登録18人	継続	継続
障害児居宅介護	高齢・障害支援室	障がいによって、日常生活を営むうえで支障がある児童に対し、身体介護、家事援助、移動介護などホームヘルパーによる日常生活の支援を行います。	利用実人数 25名 利用延べ時間 892.5時間	利用実人数 29名 利用延べ時間 1,035.3時間	利用実人数 37名 利用延べ時間 1,320.9時間
障害児短期入所		障がい児を介護している家族が、疾病、家事都合等により介護できない場合に、一時的に施設で保護することにより障がい児や家族の福祉の向上を図ります。	利用実人数 30名 利用延べ時間 562回	利用実人数 32名 利用延べ時間 600回	利用実人数 36名 利用延べ時間 676回
障害児デイサービス		障がいのある幼児、児童に対し、通園の方法により日常生活動作における基本的動作の指導及び集団生活への適応訓練等を行います。	利用実人数 66名 利用延べ回数 3,406回	利用実人数 78名 利用延べ回数 3,508回	利用実人数 102名 利用延べ回数 3,712回
障害者おむつ給付		常におむつを使用している在宅の重度の障がい者(原則3歳以上)に紙おむつを支給することにより、本人及び介護にあたる家族等の負担の軽減を図ります。	給付件数25件 (大人を含む)	給付件数30件 (大人を含む)	給付件数40件 (大人を含む)

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
日常生活用具給付事業	高齢・障害支援室	重度の障がいのある方や児童に対し、浴槽や便器等日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図ります。	給付件数 156件	給付件数 164件値	給付件数 180件
補装具の交付、修理事業		身体に障がいのある方や児童に対し、車いすや補聴器等補装具を交付又は修理することにより、その失われた身体機能を補い、日常生活の向上を図ります。	給付件数 172件	給付件数 188件	給付件数 220件
福祉機器リサイクル事業	社会福祉協議会	けがや病気などのために一時的にベッドや車いすが必要になった方に不要になり回収した福祉機器を貸し出し、日常生活の利便を図ります。	設置・回収 件数 (ベッドのみ) 8件 (大人を含む)	設置・回収 件数 (ベッドのみ) 8件 (大人を含む)	設置・回収 件数 (ベッドのみ) 8件 (大人を含む)
車いすの無料貸出事業		けがや病気などのために一時的に車いすが必要になった方に車いすを貸し出し、日常生活の利便を図ります。	貸出件数 133件	貸出件数 133件	貸出件数 133件
タクシー料金、ガソリン燃料費の助成事業	高齢・	在宅の重度障がい児(者)に対し、タクシー料金の一部又は、燃料費の一部を助成することにより福祉の向上を図ります。	ガソリン334人 タクシー452人	ガソリン340人 タクシー480人	ガソリン345人 タクシー500人
障害児福祉手当(国)	障害支援室	在宅の重度障がい児に対し、その重度の障がいのために生じる特別の負担の一助として手当を支給します。	障害児福祉 手当(国) 98人	障害児福祉 手当 42人	障害児福祉 手当 50人
育成医療		身体に障がいのある18歳未満の児童が、治療することによってその障がいを取り除いたり軽くするために必要な医療に伴う医療費を助成します。	県事業	県事業	県事業
予防接種	健康支援室	予防接種委託医療機関で実施。適切な時期に予防接種を受け、疾病の予防ができるよう支援します。 ・ジフテリア、百日咳及び破傷風(三種混合)の予防接種 ・急性灰白髄炎(ポリオ)の予防接種 ・麻しん及び風しん(MR)の予防接種 ・日本脳炎の予防接種 ・結核(BCG)の予防接種	ジフテリア、 百日咳及び 破傷風 (三種混合)の 予防接種96.6%	継 続	継 続
不妊治療費助成事業		少子化対策の一環として、不妊症のため子を希望しながらも思えない夫婦への支援をします。	10件	継 続	継 続
こんにちは赤ちゃん訪問事業		生後4か月までの乳児がいる家庭を主任児童委員等が訪問し、子育ての孤立化を防ぐために、その居宅において様々な不安を聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供に結びつけます。	対 象660人 訪問数636人 96.4%	99%	99%

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
離乳食教室	健康支援室	母親に離乳食の意義や進め方を理解してもらい、子どもの成長に合わせ、離乳食を楽しく進めていけるよう教室を通して支援しています。	開催回数12回 参加者数194人	開催回数 12回	開催回数 12回
乳幼児健康相談		身体計測・育児相談や発達相談、健康相談に加え、栄養士、歯科衛生士による離乳食相談や歯科相談も実施しています。乳幼児の健康な育ちを支援します。	参加者数 乳児 287人 幼児 179人	開催回数 12回	開催回数 12回
母子健康手帳発行・母子健康手帳発行教室		<ul style="list-style-type: none"> ・親と子が健やかに暮らせる基本の一つとなる健康情報の提供のために、母子健康手帳を妊娠11週以下で発行し、妊婦を対象としたサービスを早期から提供できるようにします。 ・母子健康手帳発行教室の実施により、妊婦の状況を把握するとともに妊娠期間中の健康管理の重要性や出産、育児に関する情報を提供し、不安の解消を図り、安全で快適な妊娠出産を支援します。あわせて、マタニティマークを配布し妊婦にやさしい環境づくりをめざします。また、働く妊産婦の妊娠、出産が安全で快適なものになるよう母性健康管理指導事項連絡カードの活用を説明します。 	妊娠11週以下での届出率 84.7%	85%	85%
2歳児健康相談		1歳6か月児健康診査において、発達や発育等を継続的に観察支援したほうが良いと思われる幼児や未受診の幼児に対し、発育・発達の確認及び相談を行います。	受診率 71%	受診率 95%	受診率 95%
こあらっこ教室(親子教室)		遊びを通して幼児を継続的に観察支援し、育てにくさを感じている母親に健やかな母子関係が図れるよう支援します。	開催回数22回 参加者数194人	継続	継続
きりんさん教室		感覚統合や運動発達で経過観察が必要な幼児とその保護者を対象に、保護者が幼児の状況を認識し、幼児の発達を促し、自信や自尊心を獲得できるように、保護者と共に遊びの指導・支援を行います。	開催回数11回 参加者数41人	継続	継続
歯科保健指導		1歳6か月児健康診査・3歳6か月児健康診査時に、歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。	3歳6か月児健康診査でむし歯のある者29.0%	減少	減少

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
電話・訪問支援	健康支援室	電話・訪問等により、育児支援が必要な時に安定した親子関係が保てるよう、個別支援を実施します。	電話相談587件 面接相談 9件 訪問指導242件	継続	継続
1歳6か月児健康診査		問診・計測・内科診察・歯科診察を実施し、疾病・異常の早期発見を図るとともに、育児状況の確認と助言、さらに、保護者自身の健康支援の場としています。歯科衛生士によるブラッシング指導を実施し、むし歯予防の啓発に力を入れています。	来所児 596人 受診率 95.5%	継続	継続
3歳6か月児健康診査		問診・計測・内科診察・歯科診察を実施し、疾病・異常の早期発見を図るとともに、育児状況の確認と助言、さらに、保護者自身の健康支援の場としています。歯科衛生士によるブラッシング指導を実施し、むし歯予防の啓発に力を入れています。	来所児 669人 受診率 96.1%	継続	継続
事故防止の啓発		乳幼児期の事故の危険性について保護者に認識してもらうため、健診や相談、教室、案内郵送等の様々な機会に、パンフレットやポスターなどをを用い啓発を行います。	継続	継続	継続
妊婦一般健康診査		出産年齢の上昇等によって、健康管理がより重要となる妊婦が増加傾向にあるとともに、経済的な理由等により健診を受診しない妊婦も増えています。妊娠・出産にかかる経済的不安を軽減し、安心、安全な妊娠・出産に向けて、妊婦の健康管理に努めます。	公費健診 (5回) 3,573人	継続	継続
4か月・10か月児健康診査		4か月・10か月児を対象に、医療機関委託による個別健診を行っています。問診・計測・診察を通して子どもの発育・発達の評価及び、疾病の早期発見を図り子どもが健やかに育つよう、また、親の心配を解消できるよう支援しています。	4か月受診率 97.7% 10か月受診率 94.9%	4か月受診率 98% 10か月受診率 95%	4か月受診率 98% 10か月受診率 95%
心身障害者医療費助成	保険年金室	重度の障がい者に対し、保健の向上と福祉の保持と増進を図ることを目的に医療費の一部を助成します。	2,329人	2,600人	2,850人
一人親家庭等医療費助成		18歳未満(18歳年度末まで)の児童を扶養している一人親家庭の母又は父及びその児童、または、父母のいない18歳未満(18歳年度末まで)の児童を対象に医療費の保険診療による自己負担相当額を助成します。	1,628人	1,640人	1,720人

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
乳幼児医療費助成	保険年金室	就学前の乳幼児を対象に医療費の保険診療による自己負担相当額を助成します。	3,361人	4,400人	3,500人
啓発用映像教材貸出し	人権啓発室	人権学習会等で活用するための啓発用映像教材の貸出しを行っています。幼児・児童を対象につくられた命や平和の大切さを描いたビデオなどもあり、主に保育所や幼稚園での親子映画会や学習会で利用されています。	所蔵113本 貸出申請24回 貸出本数45本	継続	継続
人権学習会への講師派遣		人権学習会への講師派遣事業において、毎年、保育所保護者会や保育所、公民館主催学級からも多くの申請があり、職員の講師を派遣しています。 周りの大人たちが、「子どもの人権」や「子育ての中から見えてくる人権問題」、そして「人権」そのものについて学ぶことによって、子どもの人権が大切にされた環境（家庭や保育所、地域）をつくることになり、さらに、その大人たちを通して、子どもたちに間接的に人権の大切さを伝えていくことにもなります。	54回	継続	継続
おはなし会	図書館	幼児・児童を対象に絵本・紙芝居の読み聞かせを行い、読書への動機付けを図ります。 ・毎週土曜日 13:30~14:00	週1回	継続	継続
おはなしの国『おはなばたけ』		おはなし会よりも年齢が上の児童(小学校低学年)を対象に素話等を行い、読書への動機付けを図ります。 ・毎月第3日曜日 14:00~14:30	月1回	継続	継続
赤ちゃん向きおはなし会		0~2歳児を対象に、絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊び等を通して図書館に親しみ、ふれあいを深めます。 ・毎月第1木曜日 11:00~11:15	月1回	継続	継続
青少年ボランティアの養成	生涯学習室	子どもたちの活動を支援する目的で活動する、中学生、高校生、大学生を主な構成員とする青少年ボランティア(ジュニアリーダークラブ、シニアリーダークラブ)を養成します。	登録者数 42人	46人	54人
放課後子ども教室		各小学校区において地域づくり組織等に放課後子ども教室を委託実施します。	実施回数 20回	108回	204回
家庭教育講座		公民館における家庭教育講座を実施します。	17講座	19講座	20講座

事業名	担当室	事業の概要	H20年度実績	H22年度目標値	H26年度目標値
体育・健康フェスタ	生涯学習室 健康支援室	・体育優良者・いい歯の8020の表彰 ・記念イベント ・スポーツ体験コーナー ・健康相談・体験コーナー	参加者数延べ 2,790人	2,800人	2,900人
名張ひなち湖紅葉マラソン大会	生涯学習室	・ウォーキングの部：5.5km ・ジョギングの部：2km ・レースの部：2・3・5・10km	参加者数 497人	500人	520人
幼児教育向上事業 資質向上	名張市教育研究所	乳幼児教育に対する理解・技能を高めるために、特別支援教育講演会を実施します。また、精神科医や臨床心理士を交えて、事例検討や支援の方法などの研修を行います。(幼稚園教諭・保育士・小学校教諭対象)	講演会 1回 参加者数90名	継続	継続
名張市障害児就学指導委員会	学校教育室	障がいのある5歳児の状況を慎重に審議し、適切な就学を図ります。	4回	4回	4回
名張市教育研究所事業 (子育て支援講演会)	名張市教育研究所	子育て支援に関する講演会です。	—	参加者数 150名 研修講座	継続
〃 (適応指導教室)		不登校を考える保護者のついでです。	参加者数 20名	参加者数 30名	継続
〃 (保育士・幼稚園教諭対象講演会)		研修講座「幼児教育」 保育士、幼稚園教諭等を対象にした具体的な支援方々の講演会です。	5講座 参加者数延べ 260名	設定講座 3講座	継続
子ども発達支援チーム会議	学校教育室 健康支援室 子育て支援室 高齢・障害支援室	福祉と教育が連携し、特別な支援が必要な子どもの途切れない支援の構築について検討します。	毎週2時間	継続	継続
はぐくみ工房 あらゆる自主事業	農林振興室	多面的な機能のある農山村の豊かな環境のなかで、子ども達の健やかな成長を促すとともに、遊びや自然体験学習、体験活動の機会を提供します。(親子木工教室・親子草木染教室)	7回 105名	5回 100名	5回 100名
市民親子体験農業 さつまいもづくり		就学前親子及び小中学生を対象に、さつまいもの苗植えから収穫までを体験します。	24家族 74名参加	40家族 150名	40家族 150名
交通安全推進事業	都計画室	市内の公立幼稚園並びに各保育所の幼児交通安全クラブの交通安全事業活動を支援します。	16団体	16団体	16団体